

フットケアで繋がる多職種連携と義肢装具士

—東北の PO が支える地域社会—

主催 公益社団法人 日本義肢装具士協会

研修委員会 東北支部

共催 一般社団法人 日本義肢協会 東北支部

現在日本では、高齢者の割合がかつてないほど増大している。高齢化に伴い、糖尿病などが原因による足病変も増加し、フットケアについて我々、義肢装具業界が関わり取り組むことをはじめた昨今である。しかし、現在、フットケアを行っていたとしても“義肢装具”を活用して治療を行っている病院はそこまで多くは見受けられない。それはひとえに義肢装具士が関わり方を知らないからである。

本セミナーでは受診から義肢装具が必要となるユーザーに対しての治療過程及び、装具の処方、タイピング、アフターケアをどのように行っていくかなど、フットケアに精通している医師や義肢装具士などの各立場からご教授いただき、今後の多職種連携の在り方、義肢装具士の活躍の場について考えていく。また、本協会の推進する『タスクシフト・タスクシェア事業』と連動して企画しており、今回のセミナーではフットケアに関する基礎的な知識や東北地方の現場事情などを知る内容としている。

記

到達目標	①足病変、フットケアについての基礎知識を知る ②義肢装具士としての治療用装具の効果、適合方法を知る ③多職種連携や職域拡大について学ぶ
内 容	講演①「フットケアの基礎知識とフットケア外来」 講師：佐々木 茂 先生 （JCHO 仙台病院 創傷ケアセンター長） 症例報告「JCHO 仙台病院での装具作製例」 講師：齊藤 周平 先生（株式会社 田村式義肢製作工業所） 講演②「フットケアと多職種連携」 講師：大場 マッキー 広美 先生（一般社団法人 フットヘルパー協会 会長） 講演③「フットケアと義肢装具士の今後の展望」 講師：植松 茂也 先生 （有限会社 山形義肢研究所）
日 時	2025 年 9 月 13 日（土）13:00～17:00（12:30～受付、Zoom 入室開始）
会 場	仙台医健・スポーツ専門学校 第 2 校舎
開催形式	対面 and オンライン配信のハイブリッド形式（後日アーカイブあり）
定 員	40 名
参 加 費	正会員・購読会員：3,000 円 学生：2,000 円 非会員：6,000 円
締 切	2025 年 9 月 6 日（土）

以上

【申込方法】

参加ご希望の方は、右下に示す QR コードより、必要情報をご記入の上、参加登録を行ってください。
※申し込み後、一週間が経過しても連絡がない場合は、問合せ先の担当までご連絡ください。

【問合せ先】

公益社団法人 日本義肢装具士協会 研修委員会 東北支部
有限会社 エムサポート
セミナー幹事：長岡 儀英
E-mail：y.nagaoka928@gmail.com

セミナー申込 QR コード



https://select-type.com/ev/?ev=Kd0_wWICH8M